

バスケットピンポン

難易度

★★

場所

屋内・屋外

人数

1人対1人以上

60×120 cmの小さな卓球台で行う卓球アレンジゲームです。

人数

- ・個人戦
- ・団体戦 1チーム3人

用具

- ・コート（ピンポン台） 幅 60 cm、長さ 120 cm、高さ 70 cm。
両端に 10 cmの穴があり、そこに袋状のバスケットがある。
- ・専用ネット 幅 60 cm、高さ 8 cm
- ・ラケット 木製ラバー張り、赤／青の2色
- ・ボール 通常の卓球ボールと同一

ルール

- ・じゃんけんでコートを決め、先攻は赤コートから始める。
- ・2セット目はコートチェンジを行い、3セット目はじゃんけんで決める。
- ・打ち返したボールがノーバウンドで相手のバスケットに納まることを「ヒット」と呼び、得点は2点。
- ・サービスはラケットを使わずに、ラケットを持たない方の手のひらに乗せ、自分のコートに投げあて、そのバウンドでネットを越え、相手コートに入れる。
- ・試合は3セットマッチで、2セットを先取したほうが勝ち。
- ・セットは1度以上のヒットを含む 11 点または 12 点を先取したほうの勝ち。
- ・ヒットが無い場合、10 点で得点は停止し、これを「ノーヒット・テン」と呼ぶ。

ノーヒット・テン取得者は

1. 相手が 10 本になるまでに 1 本のヒットを取れば勝ち。
2. 以降の得点は、相手の持ち点を減点し、相手が 0 点になれば勝ち。
3. 相手が初めから 0 点の時は、ヒットの有無に関わらず勝ち。

※相手は勝てば通常通りポイント（普通点 1 点、ヒット点 2 点）を得る。

- ・10 対 10 になるとデュースになり、それまでのヒットは無効となる。
- ・デュース以降は 1 本のヒットか、10 点を先取したほうの勝ちとなる。

